

指定管理者制度導入施設の実績評価表

対象年度	令和 7 年度	所管課	スポーツ推進課
------	---------	-----	---------

1 基本情報

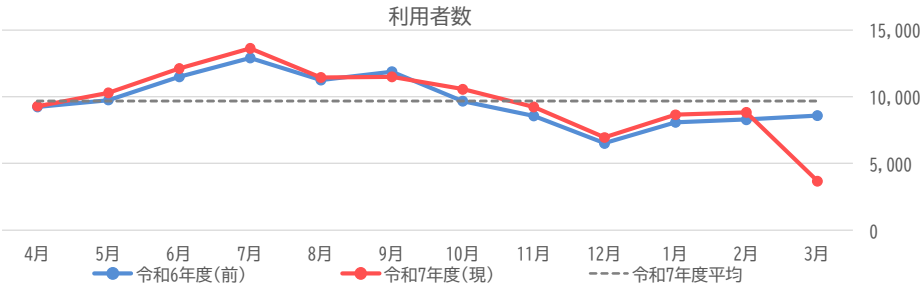
施設の名称	羽村市スイミングセンター					
募集方法	公募		指定期間	令和6年4月1日～令和10年3月31日		
指定管理者	名称	大和興産㈱・特定非営利活動法人 羽村市スポーツ協会				
	所在	立川市柴崎町3-10-23、羽村市羽加美1-29-5				
管理運営体制	常勤職員	2人	非常勤職員	10人	合計	12人

2 利用実績等

(1) 利用者数

(単位：人・件)

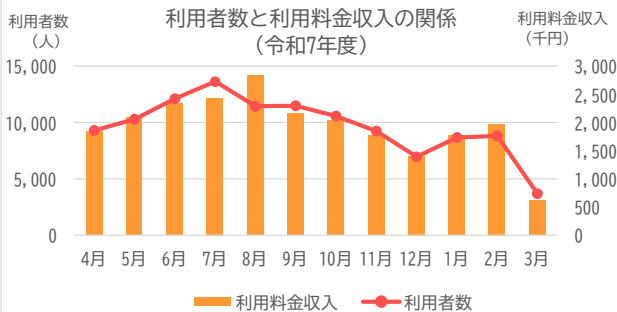
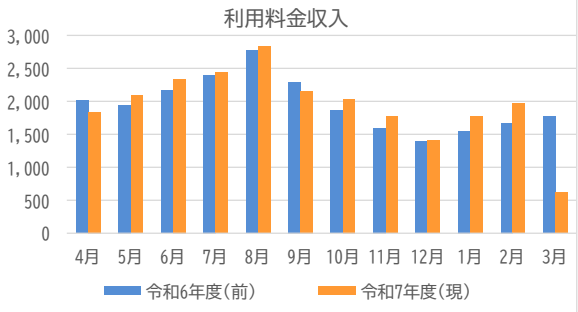
	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計	前年度比	月平均
令和6年度(前)	9,234	9,746	11,491	12,910	11,260	11,884	9,672	8,566	6,513	8,083	8,283	8,575	116,217		9,684.8
令和7年度(現)	9,286	10,289	12,112	13,618	11,438	11,489	10,565	9,238	6,946	8,658	8,815	3,686	116,140	-0.1%	9,678.3
増減要因	25mプール循環ポンプ修理に伴い、3月の利用を中止したため。														



(2) 利用料金収入

(単位：千円)

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計	前年度比	月平均
令和6年度(前)	2,010	1,944	2,166	2,400	2,770	2,288	1,859	1,592	1,389	1,553	1,674	1,764	23,409		1,950.8
令和7年度(現)	1,839	2,085	2,339	2,434	2,833	2,153	2,034	1,769	1,402	1,770	1,973	616	23,247	-0.7%	1,937.3
増減要因	25mプール循環ポンプ修理に伴い、3月の利用を中止したため。														



3 収支実績等

(単位：千円)

(1) 指定管理者の収支決算

		令和6年度(前年決算)	構成比	令和7年度(現年決算)	構成比	令和8年度(翌年予算)	構成比	備考
収入	指定管理料	77,835	63.3%	77,714	61.3%	76,971	58.2%	
	利用料金	23,409	19.0%	23,247	18.3%	26,880	20.3%	
	その他	21,815	17.7%	25,763	20.3%	28,445	21.5%	
	合計	123,059		126,724		132,296		
支出	人件費	45,449	35.8%	53,189	40.6%	58,410	44.2%	
	事務費	9,486	7.5%	11,862	9.1%	9,761	7.4%	
	事業費	953	0.7%	3,931	3.0%	765	0.6%	
	管理費	71,224	56.0%	62,085	47.4%	63,360	47.9%	
	市への納付金	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	
	その他	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	
	合計	127,112		131,067		132,296		
収支差額		-4,053		-4,343		0		
増減要因		収入については個人利用料金の改定により、昨年度よりも利用料金が増収した。支出については、ガスの使用料金高騰と施設老朽化に伴う漏水により水道料支出増加が影響した。						

(2) 施設運営に要する市の財政支出（委託料等指定管理者への委託・補助金を除く）

区 分	令和6年度(前年決算)	令和7年度(現年決算)	令和8年度(翌年予算)	備考
需用費	0	880	4,050	循環ポンプ 修繕料翌年度繰越2,017千円
役務費	46	48	51	
委託料	2,970	0	0	
使用料及び賃借料	0	0	0	
負担金、補助及び交付金	0	0	0	
工事請負費	0	0	0	
公益財産購入費	0	0	0	
備品購入費	0	0	328	
合計	3,016	928	4,429	

4 業務評価

(1) サービス向上策

事業提案内容 (令和7年4月時点)	・利便性の向上施策の検討 ・適切な利用情報の提供 ・お客様支援 ・施設のイメージの刷新（明るく楽しいイメージづくり）
指定管理者が実施したサービス向上策	その効果
細かな点検や調整により施設を良好な状態で維持するとともに、自主事業においては利用者の要望や時代のニーズに合わせ、定期的な見直しを図りながら自主事業を実施した。	施設を良好な状態で維持するとともに、自主事業については、見直しにより参加者を一定数確保できたことにより、次年度につなげることができた。

(2) 自主事業

事業提案内容 (令和7年4月時点)	・幅広い年齢層に対応したプログラムの実施・利用者のニーズをとらえたプログラムの開発 ・利用者の利便性に配慮した教室の実施・様々なセットメニューの考案による購買意欲の向上 ・販促策の工夫・高齢者の介護予防・子どもの体力強化
指定管理者が実施した自主事業	・プール自主事業（20事業、857回、延参加者16,118人） ・トレーニングルーム自主事業（11事業、555回、延参加者6,186人） ・物販販売（プール用品・その他利用者からの依頼に基づいた物品）

(3) 利用者アンケートの結果

実施期間	令和7年11月11日～25日・令和8年2月10日～24日	回答数	350
利用者の主な意見	水泳教室の先生が優しく楽しい。 水泳教室の練習内容が工夫されていて良い。 子どもの状況を先生が良く理解してくれているところが有難い。 パーソナルスイムレッスンの先生の指導力が高く、受講費以上の効果を得ることができた。 プール場内での監視員の説明がわかりやすかった。 ZUMBAの先生が元気で盛り上げ方が良い。		
具体的な対応状況	より多くの方が参加でき、喜んでいただけるような、プログラムの改善、開発に取り組んで行く。		

(4) 管理運営の状況の評価

項 目	所管課の評価・意見	評価
施設の目的に沿った管理運営	細かな点検や調整により施設を良好な状態で維持した。	B
平等な利用の確保	いつでも誰でも利用できるよう事業の見直しを行った。	B
利用者サービス向上の取り組み	定期的なプログラムに関しては内容の見直しを行いながら自主事業を実施するなど、サービス向上に努めた。	B
収支状況及び経費削減	利用者数及び利用料金収入ともに減少したが、3月の25mプールの利用中止が響いたものと捉えている。老朽化対策もあり経費の削減が難しい部分もあるが、収支の均衡が図れるよう取り組んだ。	B
職員・管理体制	スタッフの接遇・安全教育研修が継続して実施されており、適正な管理運営が行われている。	B

※結果欄の記載

- A（優 良）：仕様書等の内容を上回る成果があり、優れた管理運営が行われている。
 B（良 好）：概ね仕様書等の内容どおりの成果があり、適正な管理運営が行われている。
 C（課題有）：仕様書等の内容を一部下回る内容があり、更なる工夫・努力が必要である。
 D（要改善）：管理運営が適正に行われたとは認められず、改善が必要である。

5 問題・課題等

今後の問題・課題	解決のための対応策
自主事業参加者の増加につながる事業内容の見直し、施設の老朽化や電気料等の高騰による運営経費の増大への対応。	自主事業の充実及び自主事業参加者数の増加を図るべくPRを行うことや、運営経費の見直し及び縮減により収支の適正化を図る。